

## 取扱説明書

### 通信アダプタ JW-100UA

このたびは、通信アダプタJW-100UAをお買いあげいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、本書をよくお読みいただき、十分理解して正しくご使用ください。

#### 本書の記載について

- ・ Windows 98/Me/2000/XP は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

#### ご注意


- ・ 当社制御機器(以下、当社製品)をご使用いただくにあたりましては、万一当社製品に故障・不具合などが発生した場合でも重大な事故に至らない用途であること、および故障・不具合発生時にはバックアップやフェールセーフ機能が機器外部でシステム的に実施されることをご使用の条件とさせていただきます。
- ・ 当社製品は、一般工業などへの用途を対象とした汎用品として設計・製作されています。したがって、各電力会社様の原子力発電所およびその他発電所向けなどの公共への影響が大きい用途などで、特別品質保証体制をご要求になる用途には、当社製品の適用を除外させていただきます。ただし、これらの用途であっても、用途を限定して特別な品質をご要求されないことをお客様に承認いただいた場合には、適用可能とさせていただきます。  
また、航空、医療、鉄道、燃焼・燃料装置、有人搬送装置、娯楽機械、安全機械など人命や財産に大きな影響が予測され、安全面や制御システムに特に高信頼性が要求される用途へのご使用をご検討いただいている場合には、当社の営業部門へご相談いただき、必要な仕様書の取り交しなどをさせていただきます。

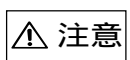
#### おねがい

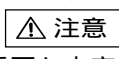
- ・ 本書の内容については十分注意して作成しておりますが、万一ご不審な点、お気づきのことがありましたらお買いあげの販売店、あるいは当社までご連絡ください。
- ・ 本書の内容の一部または全部を無断で複製することを禁止しています。
- ・ 本書の内容は、改良のため予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

# 安全上のご注意

取付、運転、保守・点検の前に必ずこの取扱説明書とその他の付属書類をすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

 **危険** : 取扱を誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。

 **注意** : 取扱を誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

## (1) 接続について

### 注意

- ・カタログ、取扱説明書に記載の環境で使用してください。  
高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃がある環境で使用すると感電、火災、誤動作の原因となることがあります。
- ・取扱説明書に従って接続してください。  
接続に不備があると故障、誤動作の原因となることがあります。
- ・電線くずなどの異物を入れないでください。  
火災、故障、誤動作の原因となることがあります。

## (2) 使用について

### 危険

- ・通電中は端子に触れないでください。  
感電のおそれがあります。

## (3) 保守について

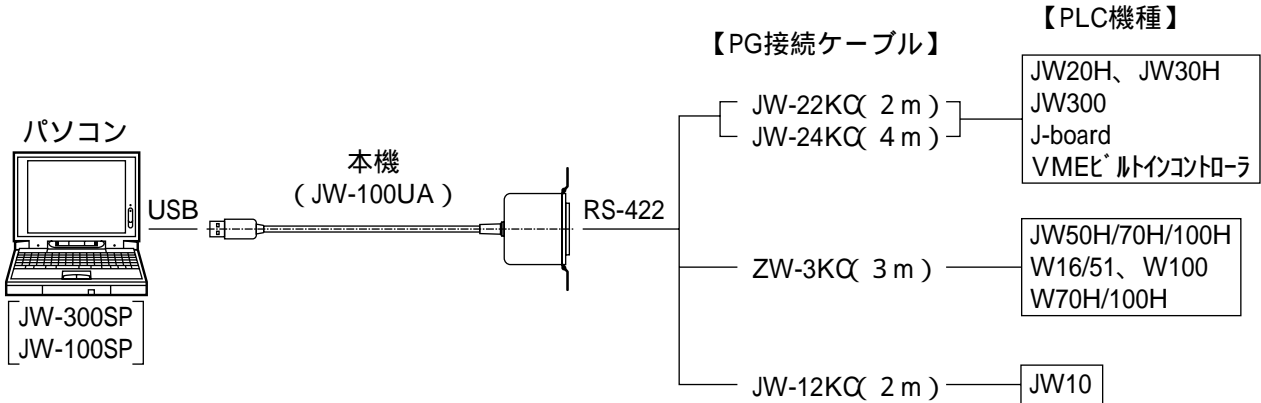
### 禁止

- ・分解、改造はしないでください。  
火災、故障、誤動作の原因となります。

# 1 . 概 要 / システム構成

通信アダプタ JW-100UA( 以下、本機 )は、USB - RS-422 変換アダプタです。

当社プログラマブルコントローラ( 以下、PLC )JW300等のPGポート( RS-422インターフェイス )と、パソコン( 当社サポートツールJW-300SP/100SPを使用 )のUSBポートを接続する場合、パソコンと当社PG接続ケーブル( JW-22KC等 )の間に、本機を接続して使用します。



適用サポートツールと対応OSの関係

適用サポートツール (ラダー設計支援ソフト)	対応OS
JW-300SP	Windows 98/2000/XP
JW-100SP	Windows 98/Me

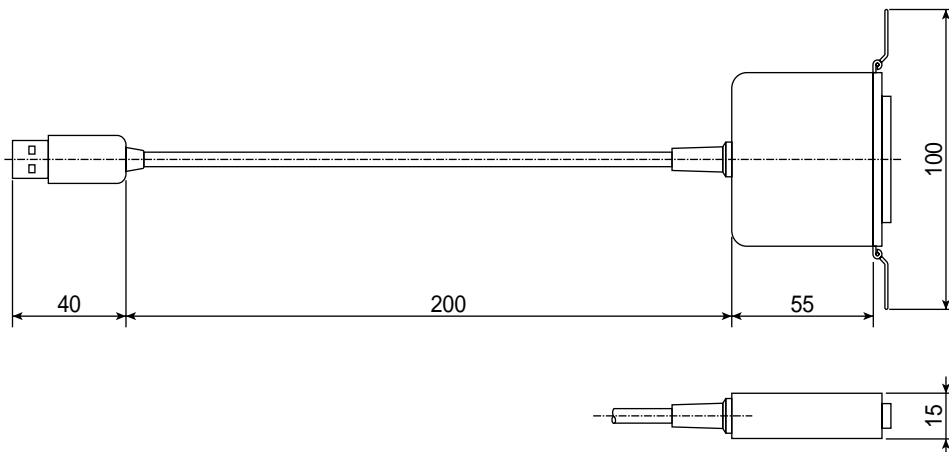
(注1) パソコンのUSBポートへの接続は、HUBを使用せず、本機を直接接続してください。

HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。

(注2) JW-300SPはW100、W70H/100Hに対応していません。

(注3) 当社のDOS版ツール( JW-92SP、JW-52SP、JW-50SP )では、本機を使用できません。

JW-100UAの外形寸法図( 単位 : mm )



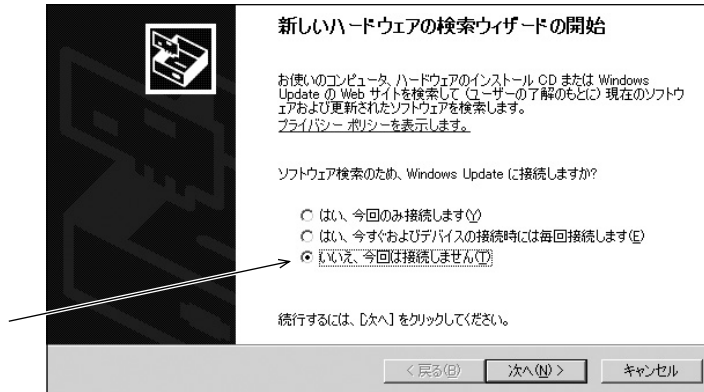
## 2. ドライバのインストール

ドライバ(JW-100UA用)をパソコンへインストールする手順を、Windows XP(SP2)にて説明します。

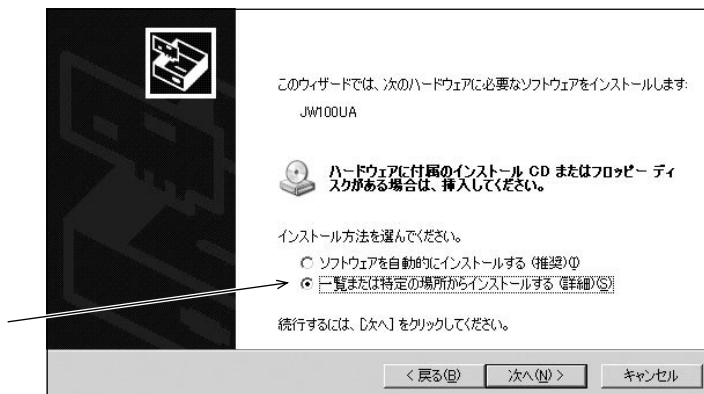
JW-100UAに付属のCD-ROMを、パソコンのCD-ROMドライブにセットする。

JW-100UAを、パソコンのUSBポートに接続する。

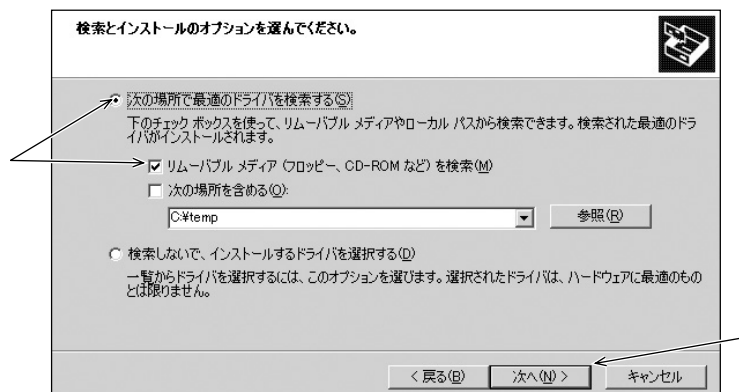
デバイスドライバのセットアップウィザードが起動します。



「いいえ、今回は接続しません(T)」を選択して、「次へ(N)」をクリックする。

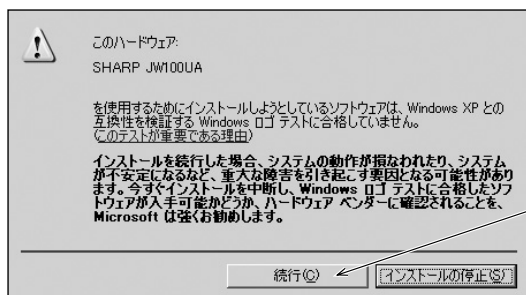


「一覧または特定の場所からインストールする(詳細)(S)」を選択して、「次へ(N)」をクリックする。

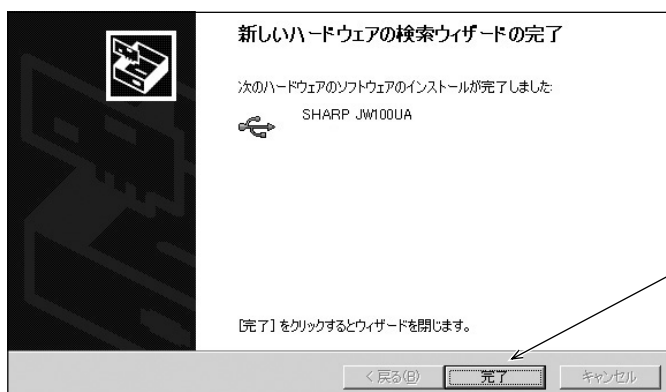


「次の場所で最適なドライバを検索する(S)」を選択し、「リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROMなど)を検索(M)」にチェックする。

「次へ(N)」をクリックする。



Windows XP の場合、上記のダイアログが表示されますが、「続行(C)」をクリックする。  
インストールが完了すると、次の画面が表示されます。



「完了」をクリックする。

本ドライバは2種類のドライバで構成されるため、しばらくすると、次のデバイスドライバのセットアップウィザードが起動します。画面は と同様

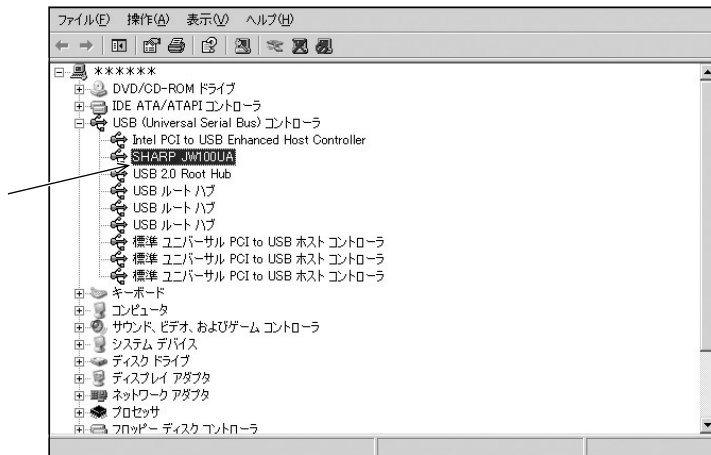
「いいえ、今回は接続しません(T)」を選択し、「次へ(N)」をクリックする。  
画面は と同様

「一覧または特定の場所からインストールする(詳細)(S)」を選択して、「次へ(N)」をクリックする。  
画面は と同様

「次の場所で最適のドライバを検索する(S)」を選択し、「リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROMなど)を検索(M)」にチェックする。  
「次へ(N)」をクリックする。画面は と同様

「続行(C)」をクリックする。画面は と同様  
「完了」をクリックする。

コントロールパネルの「システム」を表示させ、「ハードウェア」のタブからデバイスマネージャーを起動する。



「SHARP JW100UA」が表示されていることを確認して、この表示を右クリックし、「プロパティ」からデバイスの状態を確認する。



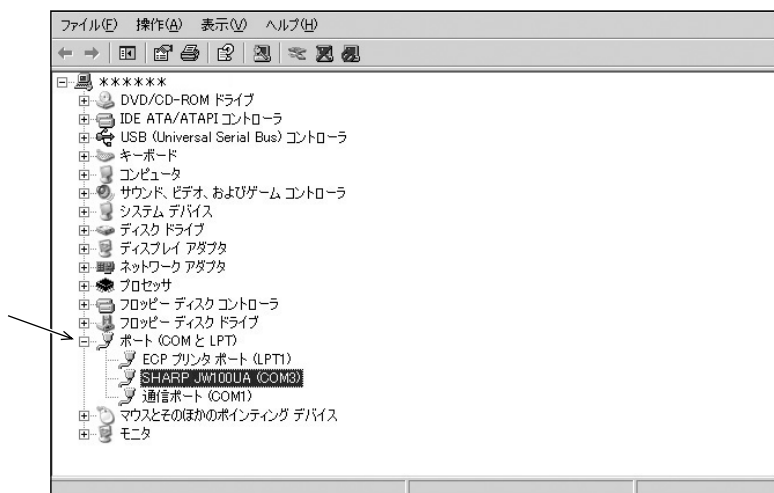
「全般」タブの「デバイスの状態」にて、「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認する。

## 3 . 使用 方 法

### 3 - 1 COM ポート番号

前項にて、ドライバをパソコンにインストールすると、自動的に COM ポート番号が割り当てられます。COM ポート番号は、下記の操作で確認できます。

コントロールパネルの「システム」を表示し、「ハードウェア」のタブからデバイスマネージャを起動する。



「ポート (COM と LPT)」の左の「+」をクリックし、ポートを展開する。

・「SHARP JW100UA (COM\*)」が表示されていることを確認します。

\* が、自動的に割り当てられたポート番号で、上例のとき「3」です。

## 3 - 2 JW-100SP/300SP の通信設定

サポートツール JW-100SP/300SP にて、PLC 本体との「通信設定」を行います。

### 〔 1 〕 JW-300SP の操作

メニューバーの「オンライン」 - 「通信設定」をクリックする。



PLC の PG ポートと接続する場合は、「PLC(PG)」を選択する。

「詳細設定」をクリックする。

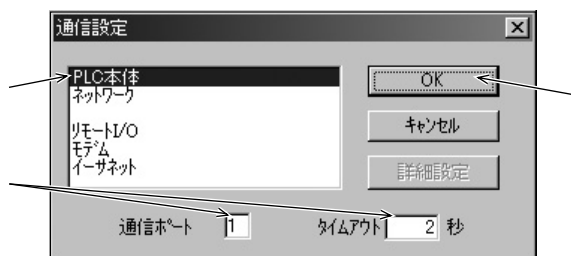


使用する通信ポート、転送速度、タイムアウト時間を設定する。  
通信ポートは、前項で確認した COM ポート番号を選択します。  
「OK」をクリックする。



## 〔 2 〕 JW-100SPの操作

メニューバーの「設定」 - 「通信設定」をクリックする。



PLCのPGポートと接続する場合は、「PLC本体」を選択する。  
使用する通信ポート、タイムアウト時間を設定する。  
通信ポートは、前項で確認したCOMポート番号を選択します。  
「OK」をクリックする。

## 4 . 仕 様

JW-100UA の仕様は、次のとおりです。

項 目	仕 様	
USB側	電源電圧	DC 5 V (バスパワー)
	消費電流	最大 40 mA
	バス仕様	USB 1.1 準拠
PLC側	電源電圧	DC 5 V (PLCより供給)
	消費電流	最大 30 mA
	RS-422通信速度	最大 230.4 kbps
保存周囲温度	- 20 ~ 70	
使用周囲温度	0 ~ 55	
使用周囲湿度	結露なきこと	
雰囲気	腐食性ガス・塵埃のなきこと	
耐振動	JIS B 3502 に準拠 (X・Y・Z方向 各 2 時間) 振幅および加速度 0.075mm( 10 ~ 55Hz ) 9.8m/s <sup>2</sup> ( 55 ~ 150Hz )	
耐衝撃	JIS B 3502に準拠 147m/s <sup>2</sup> ( X・Y・Z方向 各 3 回 )	
対応OS	Windows 98/Me/2000/XP	
質量	約 60 g	
付属品	CD-ROM 1 枚、取扱説明書 1 部	

## 商品に関するお問い合わせ先 / ユーザーズマニュアルの依頼先

### シャープマニファクチャリングシステム(株)

仙台営業所	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3丁目1番27号	☎(022)288-9275
東日本営業部	〒162-8408	東京都新宿区市谷八幡町8番地	☎(03)3267-0466
中部営業部	〒454-0011	名古屋市中川区山王3丁目5番5号	☎(052)332-2691
豊田営業所	〒471-0833	豊田市山之手8丁目124番地	☎(0565)29-0131
西日本営業部	〒581-8581	大阪府八尾市跡部本町4丁目1番33号	☎(0729)91-0682
広島営業所	〒731-0113	広島市安佐南区西原2丁目13番4号	☎(082)875-8611
福岡営業所	〒816-0081	福岡市博多区井相田2丁目12番1号	☎(092)582-6861

## 修理・消耗品についてのお問い合わせ先

### シャープドキュメントシステム(株)

札幌技術センター	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7丁目3番17号	☎(011)641-0751
仙台技術センター	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3丁目1番27号	☎(022)288-9161
宇都宮技術センター	〒320-0833	宇都宮市不動前4丁目2番41号	☎(028)634-0256
前橋技術センター	〒371-0855	前橋市問屋町1丁目3番7号	☎(027)252-7311
東京フィールド サポートセンター	〒114-0012	東京都北区田端新町2丁目2番12号	☎(03)3810-9963
横浜技術センター	〒235-0036	横浜市磯子区中原1丁目2番23号	☎(045)753-9540
静岡技術センター	〒424-0067	静岡県静岡市清水鳥坂1170	☎(0543)44-5621
名古屋技術センター	〒454-0011	名古屋市中川区山王3丁目5番5号	☎(052)332-2671
金沢技術センター	〒921-8801	石川県石川郡野々市町字御経塚町1096の1	☎(076)249-9033
大阪フィールド サポートセンター	〒547-8510	大阪市平野区加美南3丁目7番19号	☎(06)6794-9721
岡山技術センター	〒701-0301	岡山県都窪郡早島町大字矢尾828	☎(086)292-5830
広島技術センター	〒731-0113	広島市安佐南区西原2丁目13番4号	☎(082)874-6100
高松技術センター	〒760-0065	高松市朝日町6丁目2番8号	☎(087)823-4980
松山技術センター	〒791-8036	松山市高岡町178の1	☎(089)973-0121
福岡技術センター	〒816-0081	福岡市博多区井相田2丁目12番1号	☎(092)572-2617

・上記の所在地、電話番号などは変わることがあります。その節はご容赦願います。

## シャープマニファクチャリングシステム株式会社

本社 〒581-8581 大阪府八尾市跡部本町4丁目1番33号

インターネットホームページによるシャープ制御機器の情報サービス  
<http://www.sharp.co.jp/sms/>

OMCTINSJ100UA  
05H 0.1 A  
2005年8月作成